

必須アミノ酸研究委員会 50 周年記念講演会・シンポジウム

日時：平成 18 年 9 月 19 日（火）13：00～17：30

会場：東京ガーデンパレス（東京都文京区湯島 1-7-5）

主催：必須アミノ酸研究委員会、共催：日本必須アミノ酸協会

- 1．記念式典
- 2．記念講演会「必須アミノ酸研究委員会 50 年の歩み - 過去、現在、未来」
 - 「必須アミノ酸研究委員会の 50 年」内藤 博（東京大学名誉教授）
 - 「必須アミノ酸について考える」吉田 昭（名古屋大学名誉教授）
 - 「最新のアミノ酸摂取基準と今後の展開」岸 恭一（徳島大学）
- 3．シンポジウム「アミノ酸科学のフロンティアと未来展開」
 - 「アミノ酸の先端科学への期待」野口 忠（東京大学名誉教授）
 - 「アミノ酸研究へのニュートリゲノミクス技術の応用と展開」加藤久典（東京大学）
 - 「アミノ酸バイオインフォマティクス」木村 毅（味の素株式会社）
 - 「セリン：脳を育むアミノ酸」古屋茂樹（九州大学）
 - 「アミノ酸と医療：肝硬変・肝臓癌」森脇久隆（岐阜大学）

プログラム等については <http://a-yo.ch.a.u-tokyo.ac.jp/ea/index.htm> もご覧下さい。

シンポジウム終了後懇親会を行います（有料）。

- ・講演会・シンポジウムの参加は無料ですが事前登録をお願いします。出席を希望される方は、8 月 25 日（金）までに以下の連絡先に e-mail または Fax でご連絡下さい。懇親会の参加の有無も併せてお知らせ下さい。

連絡先：東京大学大学院農学生命科学研究科 食糧化学研究室 清水 誠

E-mail：ams316@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp FAX: 03-5841-8026

- ・必須アミノ酸研究委員会として 50 年間活動してきた本会ですが、来年よりアミノ酸研究を支えるオープンな組織として生まれ変わる予定です。新たに誕生するアミノ酸研究の会にご興味のある方は、上記連絡先にご連絡下さい。後日入会等に関する情報をお送り致します。